

SPEの“金賞” 受賞

成形はエクセルが担当、材料は「サントプレーン」とPPP

富士重工 エアインテークパイプで

アメリカプラスチック技術者協会 (SOCIETY OF PLASTICS ENGINEERS, INC. // SPE) の一九九三年次大会表彰で、富士重工のスパル「アルシオーネ」SVXに搭載されたポリプロピレンと高機能熱可塑性エラストマー製のレンネーターと一体のクリーンエアダクト(エアインテークパイプ)が巧みなプラスチック材料活用、設計、形状、成形の優秀などを高く評価されて、オートモーティブ・ディビジョンの国際部門(北米以外の国が対象)の“金賞”を受賞した。同部門での金賞受賞は今回の富士重工が日本では初めて。

OF PLASTICS ENGINEERS, INC. // SPE) の一九九三年次大会表彰で、富士重工のスパル「アルシオーネ」SVXに搭載されたポリプロピレンと高機能熱可塑性エラストマー製のレンネーターと一体のクリーンエアダクト(エアインテークパイプ)が巧みなプラスチック材料活用、設計、形状、成形の優秀などを高く評価されて、オートモーティブ・ディビジョンの国際部門(北米以外の国が対象)の“金賞”を受賞した。同部門での金賞受賞は今回の富士重工が日本では初めて。

「サントプレーン」の三次元の長尺製品ができ、多種多様なインサートも容易に可能なシステム。エクステンジブロー成形法は異材質を同一バリソンでブロー成形でき、異材質接合

レンネーターと一体のクリーンエアダクト

このレンネーターと一体のクリーンエアダクトはエクセルが独自に開発した「多次元押出ブロー成形法(MES成形法)と、エクステンジブロー成形法」を組み合わせて成形(エクセル製作所)を担当

したもので、使用した高機能熱可塑性エラストマーは米國AES社(ADVANCED ELASTOMERS SYSTEMS)の「サントプレーン」。

部は高い接着性を有し、また、任意の位置に異材質を自由に設置できるシステム。両システムを組み合わせた設計の自由度が無制限に広がり、高価な高機能樹脂を使っても経済的な製品が得られることから、自動車のエンジン回り部品等に次々と採用されている。

高機能熱可塑性エラストマー「サントプレーン」はAES社の主要製品で、その優れた耐熱性、良好な成形性等から世界的に大きく需要を伸ばしており、AES社は本紙既報(第二〇二九号)のように他の熱可塑性エラストマーを含めてフロリダ州のベンサコラ工場の生産能力を一気に八〇%増強することを決めた。



喜びのSIA平岡マネージャー(左)とエクセル製作所江崎取締役

なお、九三年のオートモーティブ・ディビジョンの国際部門には富士重工業、フォード、ローバー、オペル、クライスラー、ルノー、アウディ、サブから十一社がノミネートされた。

の優れた耐熱性、良好な成形性等から世界的に大きく需要を伸ばしており、AES社は本紙既報(第二〇二九号)のように他の熱可塑性エラストマーを含めてフロリダ州のベンサコラ工場の生産能力を一気に八〇%増強することを決めた。